

自主防うつつべ

第23号

～震災といのち・人とのつながり～ 野島断層からのメッセージ

野島断層

阪神淡路大震災の

震源地。淡路島旧北淡町地内の活断層である。野島断層が動いたことで、地震が発生した。約十キロにわたって、約十分の一の減りがあった。約十分の一の命が奪われた。約十分の一の命が奪われた。

「この地域には大きな災害を体験してないが、三十年以内には南海トラフ大地震発生のおそれがある。」

東川会長挨拶要旨

研修会は、安藤教育訓練部長の司会で進められ、東川会長の挨拶がありました。

園講師は、北淡震災公幸さんで、配人の米山正七さんでした。出席者は約七十人でした。

地区防災研修会「内部地区主催による」が開催されました。

三月十四日、内部地区自主防災協議会主催による「内部地区防災研修会」が開催されました。



(北淡記念公園 語りべ・総支配人 米山 正幸氏)

ンやの白の減る倒壊の根拠を聞きた。街壊え真頭 | カ

予測がされてきた。災害の被害状況を学ぶ。今、自分の研修会で、命

瓦礫、土砂に埋まった人、救出されなかった。直後の一般

五時四十六分 地震発生 六時三十分 災害対策本部設置

被災地の見回り・救助の開始、消火活動など。町人の消



(研修会 会場風景)

え、訓練を。守る命を。か、守る命を。屋敷の耐震家の伝達、情報

教訓の隣近所とのコミュニケーションの重要性(顔の見える関係)

自治会役員、避難所運営管理、事務処理、避難所運営管理、張力が強い。人数、役割分担、公

十三時、生埋め者三百人、全